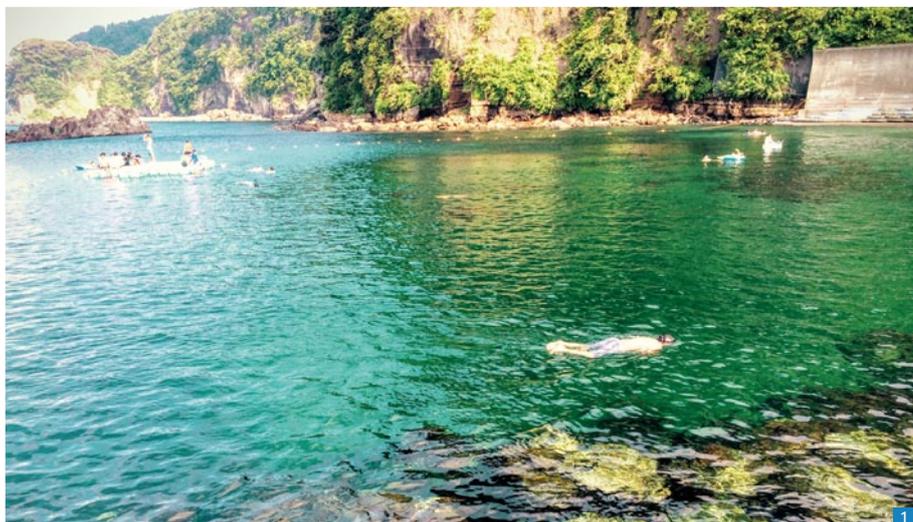


商工連プラザ

VOL.330

商工会は 行きます 聞きます 提案します



1. 島の北部の港、岡田港に程近い「日の出浜」。最近シュノーケリングスポットとして人気 2. 「伊豆大島夏祭り」の初日に行われる花火大会
3. 三原山山頂火口付近からの伊豆諸島の眺望 4. 伊豆大島に300万本あるといわれている「やぶ椿」

大島町
Oshima

CONTENTS

- 2 第55回通常総会を開催/都商工連
 - ・平成27年度の事業・決算など4議案を承認
 - ・「震災など、リスクに対する意識を高く」と村越会長
- 3 中小企業成長促進大会を開く/都商工連など都内中小企業関連6団体
 - ・国会議員・都議会議員に中小企業が直面する経営環境や課題を訴える
 - ・「円滑な事業承継や起業しやすい環境の整備で企業数減少に歯止めを」など7項目の要望を決議
- 3 多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業がスタート
 - ・ものづくり中小企業で即戦力となる人材の育成と就業を支援
- 6 中野マルイ店で島の特産品を販売/tokyo 島マルシェ
- 6 新連載! 「島おこし・多摩おこし」グリーン企画(大島町)
- 5 「わが社の経営革新計画PART2」プラスチック工房秋川(あきる野市)
- 7 「私と商工会」フレイムス(福生市)
- 8 多摩・島しょ地域のイベント(8月~9月)

発掘! 商工会地域の観光資源

大島は、首都圏にもっとも近いリゾートアイランド。東京から南へ120kmの太平洋上にあり、周囲52km、面積91km²と伊豆諸島で最大で、人口は約8,000人。東京・竹芝桟橋から超高速船で1時間45分、調布飛行場からは空路で約30分とアクセスのよさが大きな魅力です。明治期に静岡県から東京府に移管された経緯から、伊豆七島・伊豆大島と呼ばれています。

「伊豆大島夏まつり」は、昭和55年に商工まつりとして出発、今年で37回目と、大島の夏に欠かせないイベントになりました。桟橋から打ち上げられる約1,000発の花火は見物客の目の前で上がるため迫力満点で、海面にも映え幻想的な空間を創り出します。同時に開催される縁日は2日間でも約15,000人もの人出で賑わいます。2月~3月に行われる「椿まつり」にも多くの観光客が訪れます。

大島は、島全体が海と森と火山が楽しめる自然公園です。また、自転車、マラソン、トライアスロンなどの競技も盛んなスポーツの島でもあります。

4議案を満場一致で承認

「リスクに対する意識を高く」と村越会長

第55回通常総会を開く

東京都商工会連合会(都商工連)は5月30日、立川市内のホテルで「第55回通常総会」を開き、平成27年度の事業・決算など4議案を審議、満場一致で承認しました。村越政雄会長は挨拶で「熊本で大地震があったが、災害が起きると真っ先に動くのが商工会。益城町でも運送業を営む商工会長が、自宅が大きな被害を受けたにも拘わらず、数百台の車両をいち早くフル稼働させた。商工会がなければ復興の道筋が立たない。皆さんも、天災をはじめ様々なリスクに対する意識を高めていただきたい」と訴えました。



▲平成27年度の事業報告・決算などを承認 第55回通常総会

総会は栗山昇副会長(狛江市商工会会長)の開会の辞で始まり、議長に柳澤勇理事(調布市商工会会長)を選んで議事を進めました。4つの議案は①事業報告・一般会計収支決算等②職員退職金特別会計収支決算等③商工貯蓄共済事業報告等④東京都小規模事業経営支援事業費補助金特別会計収支決算等です。4議案を一括上程し、承認しました。

総会後の懇親会では、来賓として関根恵子関東経済産業局産業部産業振興課長、松永竜太東京都産業労働局商工部長をはじめ、関連支援機関、金融機関から約20人が出席しました。懇談に先立ち、日の出町商工会の黒田和子女性部長が関東経済産業局長表彰を受けました。続いて、東京都産業労働局長感謝状、東京都商工会連合会

会長表彰、商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰、商工会等職員永年勤続感謝状の表彰を行いました。

受賞者の皆様

【関東経済産業局長表彰】
■女性部功労者

▽日の出町商工会女性部長黒田和子

【東京都産業労働局長感謝状】

■役員功労者

▽三鷹商工会副会長 佐藤晃▽日野市商工会理事 堀田浩▽清瀬商工会副会長 麦倉稔▽小金井市商工会副会長 信山勝田▽同理事 小美濃和夫▽調布市商工会副会長 瀧柳嘉市▽同理事 門馬光直▽同監事 市瀬富三▽福生市商工会理事 露木禎尚▽東久留米市商工会理事 和氣幸博▽東村山市商工会監事 青柳和雄▽国立市商工会理事 大和祥郎▽あきる野市商工会理事 坂本恵司▽東大和市商工会副会長 高橋榮

▽武蔵村山市商工会理事 比留間誠一▽同理事 菊地茂▽八丈町商工会理事 赤松正吉▽同理事 沖山重彦▽稲城市商工会監事 内山政男▽羽村市商工会副会長 島田哲一郎▽瑞穂町商工会副会長 岡本曰吉▽同理事 池田幸子▽新島村商工会会長 大沼登良夫▽同副会長

宮原淳▽同理事 小池正▽同理事 前田幸男▽神津島村商工会副会長 櫻井基計▽日の出町商工会副会長 野口芳男▽同理事 高田博彦▽同監事 三上優

【東京都商工会連合会長表彰】

■役員功労者

▽三鷹商工会理事 浅野晴夫▽同理事 是井広則▽同理事 酒井裕央▽同理事 武田多安▽国分寺市商工会理事 保坂皎一▽同理事 井口朗▽同理事 浅見伸也▽同理事 谷田徹成▽同理事 坂本登央▽同監事 森田忠男▽日野市商工会理事 堀内一三▽同理事 藤原末喜▽同理事 根本篤史▽同理事 佐藤博司▽清瀬商工会理事 酒井健吾▽同理事 西村昌浩▽小平商工会理事 秋山富男▽同理事 渡辺千鶴子▽同理事 小日向辰雄▽同理事 村野政男▽同理事 山田浩史▽小金井市商工会理事 立川明▽同理事 波多野典子

▽狛江市商工会理事 五味精次▽同理事 事秋元賢▽同理事 西山嘉則▽同理事 小笠原憲▽同理事 谷田部正▽大島町商工会理事 高木義久▽同理事 高梨金五▽調布市商工会理事 岸秀治▽福生市商工会理事 島田賢郎▽同理事 大須賀俊治▽同理事 古谷明善▽東久留米市商工会理事 堀越明▽同理事 伊藤昂▽東村山市商工会理事 清水勝久▽同理事 町田茂樹▽同理事 金子栄子▽同理事 谷尻貞躬▽同理事 鈴木由美▽同理事 東原晶彦▽同理事 高野義明▽同理事 木下新吾▽同理事 谷村武史▽同理事 藤靖明

▽国立市商工会理事 茂木武志▽同理事 渋谷修▽同理事 姜健一▽同理事 井上秋夫▽あさる野商工会理事 近藤忠之▽同理事 石川和人▽同理事 岡野哲史▽同理事 千賀康治▽同理事 清水三郎▽同理事 田中貴美男▽同理事 小峰良▽同理事 影山守彦▽同理事 中村一広▽東大和市商工会理事 高橋章▽同理事 飯田富雄▽同理事 山口勝義▽同理事 井本仰▽同理事 鈴木富雄▽同理事 五十嵐弘幸▽武蔵村山市商工会理事 波多野敏明▽同理事 田代和也▽同理事 伊東歌津▽同理事 加藤大明

▽八丈町商工会理事 浅沼啓子▽同理事 浅沼明▽同理事 奥山善男▽同理事 菊池秀▽稲城市商工会理事 加藤芳之▽同理事 小林り子▽羽村市商工会理事 関塚久夫▽同理事 梅津潔▽三宅村商工会理事 山田初男▽同理事 浅沼実▽同理事 石井肇▽同理事 平松勝憲▽瑞穂町商工会理事 池谷茂▽昭島市商工会理事 女屋雅彦▽同理事 清水吉仁▽同理事 杉山功定▽同理事 森島徳幸▽新島村商工会理事 前田桂▽同理事 梅田和正▽同理事 小久保雅章▽同理事 植松根▽同理事 山本春喜▽神津島村商工会理事 藤井幸弘

【商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰】

▽あさる野商工会▽神津島村商工会
【商工会等職員永年勤続感謝状】
 △小平商工会 尾山ひろみ▽東大和市商工会 中島明美

(敬称略、役職は平成27年度)

多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業がスタート
ものづくり人材の採用計画がある企業を募集

東京都商工会連合会は「多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業」を開始します。ものづくり中小企業で即戦力となる人材の育成と就業を支援する事業です。同事業では、製造業が集約している多摩地域を中心に広域ネットワークを構築し、企業の発展と地域経済の活性化を推進していきます。

主な事業内容は①就業希望者にビジネス研修やものづくり実習を行い、ものづくり中小企業などへの就業を支援②育成した人材と企業のマッチングのための合同面接会を開催③ものづくり中小企業に対する採用・育成のための環境整備などです。

▼事務局
 〒207-8515
 東大和市桜ヶ丘2-137-5
 中小企業大学校東京校東大和寮
 BusiNest 4F410
 TEL:042-516-9096
 FAX:042-516-8973

人事交流

【採用】(6月1日)▽三宅村・業務支援員 木村友大▽日の出町・業務支援員 小谷田学
 【異動】(6月1日)▽三宅村・記帳相談員 (三宅村・業務支援員) 浅沼なつき

大会決議

1. 人手不足を克服し、生産性向上を目指す中小企業・小規模事業者の後押しを
 2. 円滑な事業承継や起業のしやすい環境の整備により、企業数減少に歯止めを
 3. 社会保障給付の重点化・効率化の徹底と世代間の適正な負担の分配を
 4. 日本経済を牽引する首都・東京の国際競争力の強化を
 5. 商店街活性化による魅力あるまちづくりと観光振興の促進を
 6. オリンピック・パラリンピックを契機とし、活力溢れる東京の実現を
- 【特別要望事項】東日本大震災そして熊本地震からの早期復旧・復興を

中小企業が直面している厳しい経営環境や課題を、国議員や都議会議員に訴え、今後の中小企業施策に反映してもらおうと、東京商工会議所、東京都商工会連合会(都商工連)などの都内中小企業関連6団体が6月13日、東京丸の内JPタワーで「切り拓け日本の未来! 中小企業成長促進大会」を開き、特別要望を含む7項目の要望(別掲)を決議しました。大会には、自民、公明、民進各党の国会・都議会議員が来賓として出席しました。

開会挨拶に立った東京商工会議所の三村明夫会頭は「中小企業の景況感は、価格転嫁の遅れや人手不足の影響も

都商工会
 都中中小企業
 東京連中
 都内中小企業
 6団体

切り拓け日本の未来!
中小企業成長促進大会
 を開催

特別要望を含む7項目を掲げ、政策への反映を要請

あり、先行きが不透明だ。中小企業は多くの課題に取り組んでいるが、自助努力だけでは解決できない課題もある。国や都には、中小の努力を政策面で強力に後押しし、新たな挑戦ができるよう環境を整備していただきたい」と要望しました。続いて各団体が意見表明を行いました。

都商工連の村越政雄会長は小規模事業者の視点から「事業承継支援の強化」と「多摩・島しょの新たな観光振興」の2点について発言。業態転換などを後押しする抜本的支援や事業承継時の税負担軽減を求めました。また、自治体単位で行われることが多い観光振興事業を、商工会や商店街、企業などを含む広域的なネットワークによって面的に展開する仕組みづくりへの支援なども訴えました。各団体の意見表明後、決議案を発表し採択しました。

国会・都議会議員の来賓挨拶のあと、都商工連の鶴田和男副会長が閉会の挨拶をし、大会を終えました。



▲意見表明する村越政雄会長



▲「中小企業成長促進大会」

第34回通常総会を開く 東京都商工会女性部連合会

地域経済活性化事業など
12項目の事業計画を掲げる

全国大会の成功に感謝、熊本の支援も
—— 廣瀬会長

東京都商工会女性部連合会は5月13日、立川市のホテルで第34回通常総会を開き、平成27年度の事業報告・収支決算や平成28年度の事業計画案・収支予算案など、提出された3議案を承認しました。

廣瀬可世子会長は挨拶で「昨年の女性部全国大会の成功は皆さんのおかげ。感謝します」と述べるとともに「熊本が大変です。都女連もできるだけのことをしたい」と熊本の復興支援に取り組む考えを示しました。

総会では、平成28年度の事業計画として、「地域経済の活性化に貢献できる事業の積極的推進」など12項目を掲げました。11月には、福島県で開く商工会女性部全国大会に参加し、被災地支援も行う計画です。

来賓として村越政雄都商工連会長が「東京2020大会は多摩地域の今後のあり方を決める大イベント。多摩地域に暮らすわれわれの生活そのもの、が観光資源。水資源・交通インフラ・自然・安全など、環境に恵まれた多摩で、普段は気付かずに享受している質の高い生活、文化を世界に見せていく。そのおもてなしには女性の力が必要」と挨拶しました。

▼都女連の通常総会で挨拶する廣瀬会長



第49回通常総会を開く 東京都商工会青年部連合会

平成28年度
事業計画・収支予算案などを承認

地域経済発展の先駆者として、
一層の奮起を！
—— 矢部会長

東京都商工会青年部連合会は5月13日、東大和市の中小企業大学校東京校で「第49回通常総会」を開きました。総会には各商工会から青年部員100人が出席、平成27年度の事業報告・収支決算、平成28年度の事業計画・収支予算案など3議案が提出され、原案通り承認されました。新年度は、部員増強、若手後継者などの育成、部員ネットワークの強化、商工会青年部の認知度向上などの事業に取り組んでいきます。

矢部要会長は挨拶で、「地域経済発展の先駆者として奮起して行動し、飛躍の年にしよう」と、新年度に臨む決意を述べました。

来賓挨拶では村越政雄都商工連会長が「東京2020大会を契機に、多摩地域に海外や日本全国から人を呼び込もう。インフラが整い、安全で、自然にも恵まれた多摩をアピールするチャンス。アントレプレナー（起業家）にも来てもらいたい。それを担うのが青年部の皆さん」と述べました。

総会終了後、部員の拡大に成果を上げた羽村市、東大和市、瑞穂町の各商工会青年部を表彰しました。

▼都青連の通常総会で挨拶する矢部会長



ものづくりに関わる企業向けに

東京都／東京都商工会連合会

マッチング「商談会」と「情報交流会」を11月に開催

東京都は、製造業に関わる中小企業同士の「出会いの場」を提供するためのマッチング「商談会」を、11月8日（火）に産業サポートスクエア・TAMAで開催します。また、これと同時に、東京都商工会連合会が、受発注取引やパートナー探しのきっかけ作りとして「情報交流会」を開きます。マッチング商談会と情報交流会の開催によって、企業同士の出会いの場を提供し、受・発注機会の拡大をはかるとともに、新たなパートナー企業の発掘や、ビジネスチャンスの創出につなげていきます。

マッチング「商談会」の参加については、①受注希望企業②発注企業③受注希望・発注企業の3通りの申込方法があります。申込みの締め切りは8月31日です。参加費用は、商談会は無料、情報交流会は1000円（軽食代・資料代）です。

▼昨年の情報交流会の様様



▼募集要領・申込方法などの詳細

東京都商工会連合会のホームページ
www.shokokai-tokyo.or.jp/をご覧ください。

わが社の

新製品・新事業への挑戦で
さらなる飛躍を!

経営革新計画

PART 2
Vol.3

有限会社 プラスチック工房秋川

下請け体質から脱却し「家業」から「企業」へ

当社は、1985年に試作品メーカーとして私の父（現会長）が創業した。多摩地域は大手の電機・電子メーカーが多く、昔から試作品メーカーが多い地域だった。私が引き継いだのが2008年。ただ、その時は、どちらかといえば下請けの町工場といったところで、注文をじっと待つという状況だった。試作品の注文はそこそこあっても、プラスチック部品の加工はコスト競争が激しい。このままの形で続けていても下請け構造からの脱却は難しいと判断した。

そこで、会社の環境を変えることを決意した。どこにもマネのできない技術・ノウハウを社員それぞれが持ち、ニッチな分野ではあっても、そこではトップに立つことを目標に掲げた。「現状維持でいい」という考え方をする従業員には十分に話をした上で辞めてもらった。経理や労務の顧問も心機一転するために改めた。従業員の目の色が変わった。

ただ、その考え方を実現するにはそれなりの資金が必要だった。あきる野商工会の会員だった私はモノづくり補助金という支援制度を受けることを考えた。商工会との相談で、まずエキスパート支援を活用していくことになったが、内容的には経営革新計画の策定に準ずるといったことで、診断士さんの後押しもあって経営革新計画の承認を目指すことになった。幸い2014年の6月に承認された。金融機関が当社を見る目も少し違ってきたようだ。

当社は、プラスチック加工の全般を手掛けているが、最も得意としているのがアクリルの加工だ。マシンングセンター(MC)を使い、100分の1ミリの精度で加工する。特注のダイヤモンド工具を使用することで、磨かなくても切削だけで鏡面加工できる技術も手に入れた。また、2枚のアクリル板を透視度を保つたまま貼り合わせることもできる。これらの技術が評価され、受注量は右肩上がりだ。ホテルなど向けの特殊仕様のエレベーター用ボタン(写真)分野では90%以上のシェアを持っている。しかも、商社などを中間に挟まずに大手メーカーから直接受注できるようになってきた。

現在、次のターゲットとして危機管理やインフラメンテナンスの分野で使用する製品の開発を考えている。しかし、大手メーカーとの直接取引には厳しい審査基準がある。大手メーカーと直接つながり始めて「品質保証」の重要性に気が付いた。提案型の営業を行う上での体制作りのため、品質保証に詳しい人材の確保や研修などに力を入れていく。事業承継して8年。今、「家業から企業へ」の節目を迎えていると思っている。

〒197-0034
東京都あきる野市引田5288
TEL 042-550-5671
URL www.purakoh.co.jp

代表取締役
中里 直樹 氏

◀本物の木を使用したエレベーター用のボタン。木に印刷し数字を削ってアクリルをはめ込んでいる。

伝統的な匠の技と最先端ものづくり技術の魅力を発信
「ものづくり・匠の技の祭典2016」

8/10-12

東京国際フォーラムで開催 東京都

東京都は、8月10日～12日の3日間、東京・丸の内での東京国際フォーラムで「ものづくり・匠の技の祭典2016～Traditional Skill&TOKYO～」を開催します。東京都が日本各地と連携し、双方の強みを活かし双方で効果を得ることが目的の産業振興策「ALL JAPAN&TOKYOプロジェクト」の一環として行われます。

日本の伝統的な匠の技と最先端のものづくり技術を展

示するほか、全国から集めた逸品を紹介、販売します。「衣」「食」「住」「工」の分野ごとに、展示だけでなく、実演や自ら体験できるブースも多数設けます。ステージでは、日本を代表する左官職人の挟土（はさど）秀平氏による壁塗りや、四條流宗家による平安時代から伝わる包丁儀式の実演などを予定。東京を訪れる海外の方にも楽しめるイベントにしていきたいと思います。



大島で
「椿花ガーデン」を営む
(株)グリーン企画 代表取締役 山下 隆

この人に聞く 島おこし・多摩おこし

vol.1

大島町

一 椿花ガーデンの椿園が、2月に英国の国際ツバキ協会 (ICS) から「国際優秀つばき園」に認定されました。

これまでの努力が評価された。世界で48カ所、日本でも8カ所認定されているが民間が造った椿園は日本では初めて。椿は大島の生活・文化・産業を育んできた宝物。もっともっと磨き上げて「椿の聖地」にしていきたい。

一 大島土産の定番「牛乳せんべい」も製造・販売していますね。

昔、大島はホルスタイン島といわれたほど乳牛がたぐさなっていた。父も酪農をしていて、牛乳を利用して保存が効くものをと、開発・商品化したのが牛乳せんべい。私も東京で菓子の勉強をしたことがある。ただ、ホテルや売店に卸す形だったので、直接、販売できないかと思った。

一 町から離れた場所なので、客を呼び込むのは難しかったのでは？

リスやうさぎの餌付けをやってお客を集め、牛乳せんべいを作るところを見せて実演販売しようとした。ただ、子供は喜んで大人には受けない。それで子供も大人も楽しめるように、

椿など大島ゆかりの植物を中心に自然園を作ることにした。

一 お一人で、ですか？

そう。椿の植栽も遊歩道作りも、ほぼ私1人でやった。重機も扱えるようになった。父が持っていた牧場は8000坪だったが現在は5万5000坪に広がった。椿は250種類ある。今後、早咲きの椿を育て、いつ訪れても椿が見られるようにしていきたい。大島で生まれた日本の固有種であるガクアジサイにも期待している。植物を育てるには時間がかかる。しかし、手をかければ裏切らないし、植物は飽きられるのにも時間がかかる。これは来島者を増やし、交流を深めるためのカギになると思う。

〒100-0101
東京都大島町元町字津倍付41-1
TEL:04992-2-2543
URL:tubakihanagarden.com

椿花ガーデンにある3000坪の「芝生広場」。富士山や伊豆半島が一望できる。



東京の逸品が新宿に集まる 一 熱い熱い2日間

第10回 東京発! 物産・逸品見本市

商工会地域から
25事業者が出展

▼賑わう「東京発! 物産・逸品見本市」の会場



東京都商工会連合会(都商工連)と西武信用金庫が主催する「第10回東京発! 物産・逸品見本市」が、5月19、20の両日、新宿駅西口広場イベントコーナーで開かれました。19日の開会式では、主催者挨拶で、落合寛司西武信用金庫理事長が「今回で10周年。長く続けると商品力や販売力が付く。もっと続けるので、もっと元気になって欲しい」と述べ、続けて傳田純都商工連専務理事が「皆さんが一丸となって大商いをし、熱い熱い2日間にして欲しい」と見本市成功に向けエールを送りました。

同見本市には90を超える事業者が出展。商工会地域からも25事業者が出展して「多摩の逸品」の販売・PRに力を入れました。

また、今回は嘉悦大学、実践女子大学など大学4校と専門学校2校の学生が協力し、出展者の物産・逸品を取材してコメントを見本市ガイドに掲載し、見本市では実際に販売を手伝うという新しい連携も試みました。

◀熱い見本市に! と傳田都商工連専務理事



中野マルイ店で島の物産を販売

島しょ地域の物産展

「tokyo 島マルシェ」を開催

島焼酎やくさやが人気!

東京都商工会連合会(都商工連)は6月14日~19日の6日間、東京・中野の中野マルイ店で東京・島しょ地域の物産展「tokyo 島マルシェ」を開催しました。14、15日は小笠原村・神津島村、16、17日は三宅村・八丈町、18、19日は大島町・新島村の商工会がそれぞれ担当しました。

島の各商工会が厳選した、焼酎など島の地酒やくさや、あした葉を使ったお菓子、海産物の加工品、お茶、麺などのほか、唐辛子入りの醤油、深層海水で作った塩、味噌などの調味料、島はちみつ、パッションフルーツ、椿油や椿シャンプーまで、都内では普段なかなか手に入りにくい商品が並びました。

中野駅前という好立地での物産展とあって、買い物客や通行人の目を引き、終日にぎわっていました。

島の特産品の評判は上々!▶



私と商工会

| vol.14 |



「商工会から得るものはない〜」が「必要不可欠」に

診断士さんのアドバイスはまるで擦りをほぐすようだった
事業の方向性がハッキリと見えた

| 有限会社 フレイムス |
社長 和田 秀樹 氏

私は、大手家電メーカー向けに照明器具を企画・デザインする会社で、17年間デザイナーをしていました。独立し、照明器具の製造・販売会社「フレイムス」を立ち上げたのが2003年、商工会に入会したのはその5年後です。しかし、1年間は会員であっただけという状況でした。「自分は業界のことを熟知しているし、このビジネスに地域性は関係ない、店構えを立派にする必要もない」と考えていました。ですから、商工会に相談に行っても特に得るものがないと思込んでいました。

しかし、福生市商工会さんに勧められて経営変革アシストプログラムの支援を受け、派遣されてきた中小企業診断士さんのお話を聞いて、目からウロコが落ちました。その診断士さんは専門が製造業ではなく小売業でした。消費者目線で何を作って何を売るかを、実に細かくアドバイスしていただきました。例えば、当社の製品ラインアップを見て「場当たりの作っているね」と一言。「計画的かつ、世の中にないものを作らなくてはダメ。商品全体を見て次を考え、捨てる勇気を持ちなさい。たまに売れるから製品を残しておくという考え方はよくない」と指摘されました。また、展示会用のパネルの作り方で「何を指し何をやっている会社なのか、5秒間で分かる文章でアピールしなさい」との指導を受けました。

業界の経験はあっても「経営の何が分からないかが、分からない」という状況だった私に、一つひとつ、擦りをほぐすように丁寧に教えてくれました。まさに「外から見たほうが分かる」ということですね。その後も商工会さんのお付き合いが続き、エキスパートバンクを使った専門家派遣や2年連続で小規模事業者持続化補助金に採択されるなど、補助金、助成金の申請などで何かとお世話になっています。

ちなみに、当社の名刺の裏には「光で感動を…私たちはお客様一人ひとりのライフスタイルをより豊かにするために、照明器具の分野から、心地よい空間創りをご提案しています」との一文を入れています。

事業の方向性がハッキリと見えてきました。

■会社プロフィール

影をデザインする！
これからの照明はインテリアの一部

和田社長がモットーにしているのが「適光適所」。著名な照明デザイナー、面出 薫氏の言葉だ。和田社長の作品は、木やガラスを使い、光と影を自由自在に操る手法が特徴。「影をデザインしたい。影が出ないほど明るくする必要はない」との思いがある。「これまでの照明器具は大手メーカーが作った家電製品。出力当たりの明るさを競っていた。まるで車の燃費競争」と、今までの照明器具のデザインとは一線を画す。会社設立とほぼ同時に「現代日本デザイン100選」の世界巡回展に選ばれ、2008年にはJETROに選ばれて、フランスの「メゾン・エ・オブジュ展」に出品している。

「これからの照明はインテリアの一部。くつろぎの明かりに対する考えは人さまざまで、量産品では絶対に満足できなくなる」という。ただ、量産品には量産品の良さもある。安い、壊れにくい、取りあえず明るい…。しかし「実用性だけでなく、所有することで満たされる部分がある。数十万円する釣竿でも欲しい人はたまたまなく欲しいもの」と語る。戦う場所がそもそも違うという。「基本、10人いたらその中の1人が受け入れてくればよい」と、事もなげだ。

現在「オリジナル製品」と呼ぶラインアップがあり、これがネット販売などで好評を博しているという。また、人気の星野リゾートの「星のや軽井沢」でレストランの照明にペンダントライトが採用され、照明スタンドがサントリーのビール「金麦」の景品に採用されるなど、知名度は全国区になりつつある。一方で特注品にも積極的に対応している。

海外進出も視野に入れている。直流電源化し、LEDを光源として使用するのがグローバルな仕様と考えている。とくに照明器具は家具、との意識が高い欧州域で販路開拓を始めたいと意気込んでいる。

- 本社：東京都福生市加美平1-6-4
- TEL：042-551-3941
- URL：www.flame-s.com



山崎 秀樹
福生市商工会
経営指導員

| 経営指導員 から一言 |

これからも一緒に福を生み出そう！

フレイムスの和田社長とは名前が一緒であるということ、特別なご縁を感じています。

経営変革アシストプログラムを通じた支援では、私自身も多くのことを学ばせていただきました。その後も補助金、助成金の申請や専門家派遣など、商工会を有効に活用いただいております。また、市の産業祭でものづくり体験に参加するなど、商工会を通じて地域への貢献もされています。

同社の事業計画の作成、補助金申請などに携わったことが、他の事業所の支援に役立っています。今後も施策を積極的に活用し、「福生発ブランド」の成長とともに、私自身も成長していければと思っています。

日本発明振興協会

締め切り
7月31日

交付決定
11月

あなたの発明・研究・特許を育てよう！ 発明研究奨励金 交付申請の受付を開始

日本発明振興協会（東京都渋谷区）は「第36回 発明研究奨励金」の交付申請の受付を開始しました。同奨励金は、中小企業や個人が発明考案を実用化する際の試験研究資金を支援する事業です。奨励金の交付対象となるのは①特許権または実用新案権として登録済みなもの②特許・実用新案を出願し、公開され、かつ審査請求済みなもの（係争中のものは除く）③平成6年

1月1日以降出願の実用新案は実用新案技術評価書入手済みなもの、です。審査の上、交付決定者には試験研究に要する直接経費として1件につき100万円を限度に奨励金を交付します。

希望者は、同協会所定の様式の申請書・添付資料各2部を同協会宛てに提出して下さい。締め切りは7月31日、交付決定は11月です。

申請要領・申請書 同協会のホームページ (<http://www.jsai.org/>) からダウンロードできます。

問い合わせ先 日本発明振興協会 発明研究奨励金交付事業実行委員会 (TEL.03-3464-6991)

8月9月 EVENT GUIDE

多摩・島しょ地域のイベント

| 日程 | イベント名 | 会場 | 内容 | 主催者・問合せ先 |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|---|--|
| 7/31日~2次 | 物忌奈命神社大祭(神津島村) | 物忌奈命神社境内 | 神事「簀鉾り」、子供みこし、山車、夜店など | 物忌奈命神社 (04992-8-0913) |
| 1月 | 神津島マリン太鼓フェスティバル(神津島村) | 物忌奈命神社境内 特別ステージ | 「神津島太鼓の会」の姉妹太鼓が3~4団体来島し、競演 | 神津島観光協会 (04992-8-0321) |
| 2次 | 神津島マリンフェスティバル「渚の花火大会」(神津島村) | 村落前の海岸・棧橋 | 海辺で700発の花火を打ち上げる。この日に合わせて大型客船「飛鳥II」がサマークルーズ企画で来島 | 神津島観光協会 (04992-8-0321) |
| 3次~9/5月 | 小笠原サマーフェスティバル2016(小笠原村) | お祭り広場など | ウミガメ放流、ジャズ・ポップス演奏、盆踊り&花火大会、星空観望会、南洋踊り & KAKA、フラオハナ、野外映画会 | 小笠原サマーフェスティバル2016実行委員会(04998-2-2587:小笠原村観光協会内) |
| 4次~7日 | 第66回 福生七まつり(福生市) | 福生駅西口駅前通り、銀座通り、茶通りほか | 七夕飾り、模擬店、各種イベント | 福生七まつり実行委員会 (042-551-1699) |
| 6日 | 第14回 あきる野夏まつり(あきる野市) | JR 秋川駅北口駅前大通り周辺 | 模擬店、流し踊り、神輿・囃子パレード、各種ステージショー | あきる野夏まつり運営委員会 (042-558-1893:あきる野市観光工課内) |
| 6日 | 大賀ハス 観蓮会(羽村市) | 根がらみ前水田 大賀ハス植栽地(羽中4丁目) | 大賀ハス(古代ハス)の花を観る会。葉にそそいだ酒を茎から飲む「荷葉杯」や野点のほか、朝どり野菜の即売も行つ | 羽村市農業後継者クラブ (042-555-1111:羽村市産業振興課内) |
| 6日 | 第34回 羽村灯籠流し(羽村市) | 宮ノ下運動公園 | 先相に感謝し、家内安全・学業成就などの願いを込めて 灯籠を川に流す | 羽村灯籠流し実行委員会 (042-555-9667:羽村市観光協会内) |
| 6日 | 小平グリーンロード灯りまつり(小平市) | たけのご公園など市内の公園 | 市民が作った灯ろうの点灯。模擬店が多数出店 | 小平市グリーンロード推進協議会(042-346-9581:小平市産業振興課内) |
| 6日 | ブルーベリーまつり(小平市) | いなげや花小金井店 | ブルーベリーやブルーベリー加工品を即売 | ブルーベリー協議会 (042-346-9581:小平市産業振興課内) |
| 6日~7日 | 2016 トウキョウスカップ ヨットレース(大島町) | 岡田沖スタート、波浮港・三浦半島ゴール | 第25回の記念大会を祝い、ヨットレースのほか交流会で花火を打ち上げる(6日:波浮港) | トウキョウスカップ実行委員会 (04992-2-1411) |
| 6日~7日 | 第44回 昭島市民くじら祭(昭島市) | 昭島市陸上競技場ほか | ステージショーや模擬店など。6日は2000発の夢花火、7日は昭島駅から陸上競技場までくじらパレード | 昭島市民くじら祭実行委員会 (042-543-8186) |
| 6日~7日 | 下町夕涼み(小金井市) | 江戸東京たてもの園 | 太鼓や笛のお囃子に合わせて盆踊り。屋台では焼きそばや昔懐かしい玩具を販売。昭和の夏の風情、下町の夕涼みを演出 | 江戸東京たてもの園 (042-388-3300) |
| 10日 | 観音様の夜店(新島村) | 観音様境内下 | 夜店では、金魚すくい、かき氷、ゲームなどが楽しめる。ご当地グルメの赤イカ焼きそばも販売 | 新島村商工会 (04992-5-1167) |
| 13日 | 第43回 とうろう流し(あきる野市) | リバーサイドパークの谷 | 約800基のとうろうを清流秋川に奉流し、先祖を供養 | あきる野市観光協会秋川支部 (042-558-1893:あきる野市観光工課内) |
| 13日~14日 | 第37回 伊豆大島夏まつり(大島町) | 元町港、元町仲通り | 13日:花火大会(元町港棧橋から約1,000発の花火打ち上げ) 13、14日:縁日(屋台60店、イベントいろいろ) | 大島町商工会 (04992-2-3791) |
| 14日 | 盆踊り大会(神津島村) | 神津島港広場 | 盆踊り、夜店など | 神津島観光協会 (04992-8-0321) |
| 18日~21日 | JPSA 新島プロサーフィン大会(新島村) | 羽伏浦海岸 | プロのサーフィン大会 | 新島村産業観光課(04992-5-0284) |
| 18日~21日 | JPSA シニア・マスター・サーフィン大会(新島村) | 羽伏浦海岸 | 45歳以上のプロ、アマの大会 | 新島村産業観光課(04992-5-0284) |
| 20日 | 第20回 みずほサマーフェスティバル(瑞穂町) | 瑞穂町役場西側通り | 流し踊りコンクール、模擬店、武州唐獅子太鼓ほか | 瑞穂町観光協会 (042-557-3389) |
| 20日~21日 | 第49回 三鷹阿波踊り(三鷹市) | 三鷹南口駅前商店街 | 三鷹の夏の風物詩。各「連」の熱い踊りと鳴り物の音、観客の拍手で盛り上がる | 三鷹阿波踊り振興会 (0422-49-3111) |
| 20日~21日 | 第28回 弘沢の滝ふると夏まつり(檜原村) | 弘沢の滝、檜原小学校周辺 | 日本の滝百選「弘沢の滝」などのライトアップ、郷土芸能、檜原村特産品販売、花火 | 檜原村観光協会 (042-598-0069) |
| 20日~22日 | 第30回 大島親善少年野球大会(大島町) | 町内小中学校グラウンド | 東京都、千葉県、神奈川県、静岡県から強豪チームが来島、熱戦が期待される | 大島観光協会 (04992-2-2177) |
| 20日~9/4日 | きよせひまわりフェスティバル(清瀬市) | 下清戸内農地 | 2万4千㎡の農地に咲かせたひまわりで観光客を誘致。清瀬産野菜や特産物を直売 | 清瀬市農のある風景を守る会(042-497-2052:清瀬市市民生活部産業振興課内) |
| 27日 | 第38回 武蔵村山市 観光納涼花火大会(武蔵村山市) | 野山北公園運動場 | 西暦に合わせ2016発の花火を打ち上げる。屋間はステージでダンスなどのアトラクションも。会場には約40店が出店 | 武蔵村山市商工会(042-560-1327) |
| 27日 | 第14回ヨルイチ(あきる野市) | JR 武蔵五日市駅から小中野地区までの檜原街道沿いほか | 歴史と伝統が息づく五日市の昔懐かしい市。スタンプラリー、人力車の運行、和のイベント | ヨルイチ実行委員会 (090-3137-3901) |
| 27日 | 神津島アควアスロン大会(神津島村) | スイムは前浜海岸、ランは村内 | 傾斜が急な道路が多い村内ランでの競争が見どころ | 神津島村役場 (04992-8-0011) |
| 3日 | 第15回 稲城阿波おどり大会(稲城市) | 弁天通り、ランド駅北通り、京王よみうりランド駅前広場 | 招待連と地元連が阿波おどりを披露 | 稲城市商店会連合会 (042-377-1696) |
| 10日 | 第2回 新島アควアスロン大会(新島村) | 前浜海岸 | スイム、ランの2種競技の大会 | 新島村産業観光課(04992-5-0284) |
| 17日~18日 | 第49回 お月見のつどい(小金井市) | 小金井公園 | 地元選りすぐりの屋台40店。演劇、伝統芸能、歌唱、ダンスのステージ。大人も子供も楽しめる特別企画を用意 | 小金井市観光まちおこし協会 (042-316-3980) |
| 17日~18日 | どんこい祭(東村山市) | 天王森公園 | 武蔵野どんの「ムラ種」模擬店、「東村山」の町が好きな文化団体のステージ、「里に八国」ブランドPR、ミニ4駆レース、夜市 | どんこい祭実行委員会 (042-394-0511) |
| 17日~18日 | 横田基地 日米友好祭(福生市など) | 横田基地内 | 航空機展示・見学。バンド演奏ほか各種イベント、アメリカンフードの販売などで、アメリカ気分を満喫 | 詳細は米軍横田基地のウェブサイト http://www.yokota.af.mil/ で |
| 24日 | 島民まつり2016(新島村) | 黒根港船客待合所前広場 | 出店多数。舞台発表、お楽しみ大抽選会も | 新島村商工会 (04992-5-1167) |
| 24日~25日 | 東京大茶会(小金井市) | 江戸東京たてもの園 | 茶席や野点の場を設け、「茶道」の文化と、それを育んだ江戸東京の文化を楽しむ。津軽三味線や太神楽の舞も披露 | 東京都、アーツカウンシル東京東京大茶会事務局 (03-6268-8602) |
| 24日~25日 | 第16回 はむらふるさと祭り(羽村市) | JR 青梅線小作駅東口周辺 | よさこいソーランなどさまざまな踊りと和太鼓演奏で盛り上がる。焼きそばやたこ焼き、おもちゃなどの模擬店も並び | はむらふるさと祭り実行委員会 (042-555-1111:羽村市産業振興課内) |

念のため主催者に日にち、会場などをご確認の上、お出掛け下さい。

